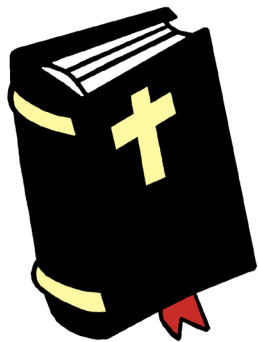


## せいしょ どうじょう わかもの 聖書に 登場する 若者たち：

### こを その 行くべき 道に 従って 教えよ

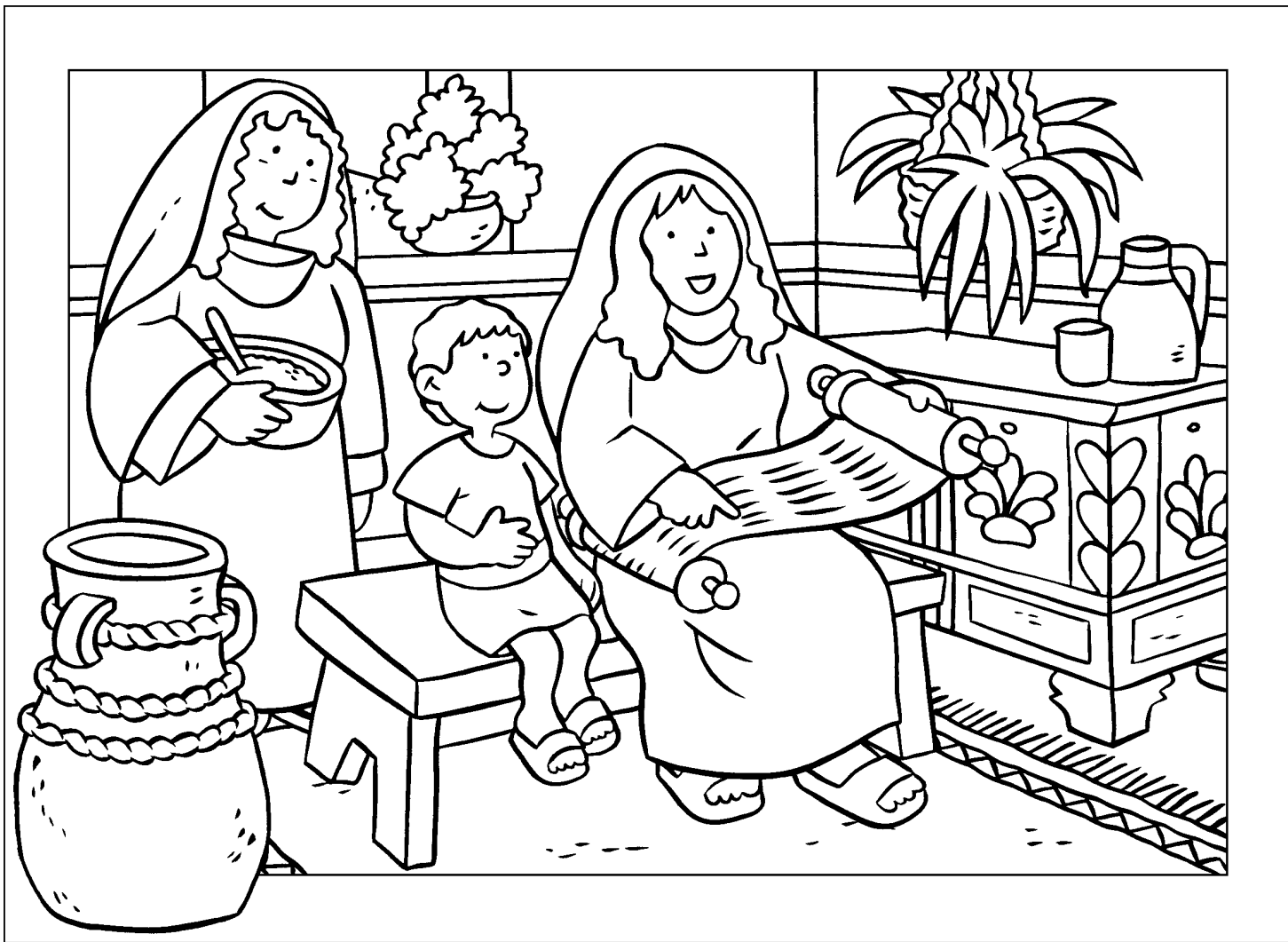


テモテへの <sup>だいち</sup>第一の <sup>てがみ</sup>手紙4:12と テモテへの <sup>だいに</sup>第二の <sup>てがみ</sup>手紙 3:14-15と <sup>しんげん</sup>箴言 22:6より

パウロはローマのろうやに <sup>い</sup>入れられていた <sup>きかん</sup>期間に、テモテに <sup>てがみ</sup>手紙を <sup>か</sup>書きました。テモテは、エペソという <sup>まち</sup>町にあった <sup>きょうかい</sup>教会を <sup>つよ</sup>強めるためにパウロが <sup>おく</sup>送った <sup>わかもの</sup>若者です。

テモテの <sup>ははおや</sup>母親ユニケと <sup>そぼ</sup>祖母ロイスは、テモテが <sup>おさな</sup>幼いころから、<sup>せいしょ</sup>聖書を <sup>よ</sup>読んで <sup>まな</sup>学ばように <sup>おし</sup>教えていました。テモテが <sup>かぞく</sup>家族から <sup>あいじょうぶか</sup>愛情深い <sup>えいきょう</sup>影響を <sup>う</sup>受けていることを知っていたパウロは、それを <sup>わす</sup>忘れないようにと、<sup>かれ</sup>彼に <sup>か</sup>こう書いています。「自分が <sup>まな</sup>学んで <sup>かくしん</sup>確信しているところに、いつも <sup>とどま</sup>とどまっていなさい。あなたは、それを <sup>だれ</sup>だれから <sup>まな</sup>学んだか <sup>し</sup>知っており、また <sup>おさな</sup>幼い <sup>とき</sup>時から、<sup>せいしょ</sup>聖書に <sup>した</sup>親しみ、それが、キリスト・イエスに対する <sup>たい</sup>信仰によって <sup>しんこう</sup>救いに <sup>すく</sup>至る <sup>いた</sup>知恵を、あなたに <sup>ちえ</sup>与えうる <sup>あた</sup>書物である <sup>しよもつ</sup>ことを知っています。」（<sup>こうごやくせいしょ</sup>口語訳聖書、テモテへの <sup>だいに</sup>第二の <sup>てがみ</sup>手紙 3:14-15）

テモテを <sup>まち</sup>待ち受けていた <sup>にんむ</sup>任務は <sup>ようい</sup>容易な <sup>もの</sup>ものではありませんでしたが、パウロは、<sup>か</sup>こう書いてテモテを <sup>と</sup>はげましています。「あなたは、<sup>とし</sup>年が <sup>わか</sup>若い <sup>ひと</sup>ために <sup>かろ</sup>人に <sup>しんじ</sup>軽んじられてはならない。むしろ、<sup>ことば</sup>言葉にも、<sup>ぎょうじょう</sup>行状にも、<sup>あい</sup>愛にも、<sup>しんこう</sup>信仰にも、<sup>じゆんけつ</sup>純潔にも、<sup>しんじゃ</sup>信者の <sup>もはん</sup>模範に <sup>だい</sup>なりなさい。」（テモテへの <sup>だいち</sup>第一の <sup>てがみ</sup>手紙4:12）



## せいしょ どうじょう わかもの 聖書に登場する若者たち：

### こを その 行くべき 道に 従って 教えよ

テモテへの第一の手紙4:12と テモテへの第二の手紙 3:14-15と 箴言 22:6より

パウロはローマのろうやにいられていた期間に、テモテに手紙を書きました。テモテは、エペソという町にあった教会を強めるためにパウロが送った若者です。

テモテの母親ユニケと祖母ロイスは、テモテが幼いころから、聖書を読んで学ぶように教えていました。テモテが家族から愛情深い影響を受けていることを知っていたパウロは、それを忘れないようにと、彼にこう書いています。「自分が学んで確信しているところに、いつもとどまっていなさい。あなたは、それをだれから学んだか知っており、また幼い時から、聖書に親しみ、それが、キリスト・イエスに対する信仰によって救いに至る知恵を、あなたに与える書物であることを知っている。」（口語訳聖書、テモテへの第二の手紙 3:14-15）

テモテを待ち受けていた任務は容易なものではありませんでしたが、パウロは、こう書いてテモテをはげましています。「あなたは、年が若いために人に軽んじられてはならない。むしろ、言葉にも、行状にも、愛にも、信仰にも、純潔にも、信者の模範になりなさい。」（テモテへの第一の手紙4:12）

文と絵とデザイン：ディディエ・マーティン

